

予算決算特別委員会 令和2年度当初予算 所管予算案説明資料

1	予算規模	P 1
2	令和2年度の主要な建設改良事業について	P 1
3	収益的収入及び支出（第3条）について	P 2
	（1）収益的収入及び支出の内訳について	P 2
4	資本的収入及び支出（第4条）について	P 3
	（1）資本的収入及び支出の内訳について	P 3
	（2）資本的収支における不足額の補てんについて	P 3
5	参考資料	P 4
	（1）年間総配水量及び年間総有収水量等について	P 4
	（2）収益的収入（款・項・目）について	P 4
	（3）収益的支出（款・項・目）について	P 5
	（4）資本的収入（款・項・目）について	P 6
	（5）資本的支出（款・項・目）について	P 6
	（6）経営分析について	P 7

1 予算規模

(単位：千円、％，税込)

令和2年度 当初予算額	令和元年度 決算見込額	令和元年度 当初予算額	対令和元年度当初予算比較			
			令和2年度当初予算		令和元年度決算見込	
			増減額	増減率	増減額	増減率
2,996,186	2,693,819	2,902,712	93,474	3.22	▲ 208,893	▲ 7.20

※予算規模…収益的支出－減価償却費＋資本的支出

2 令和2年度の主要な建設改良事業について

安全で安心できる水の安定供給に向けた取り組み

(1) 施設拡張改良事業 (うち、耐震化事業)	予算額 163,103千円 予算額 50,000千円)
(2) 配水管整備事業 (うち、耐震化事業)	予算額 365,300千円 予算額 365,300千円)
(3) 朝見浄水場既存施設更新事業 (うち、耐震化事業)	予算額 418,048千円 予算額 382,948千円)
合 計 (うち、耐震化事業)	予算額 946,451千円 予算額 798,248千円)

※上記予算額は委託料と工事請負費の合計金額

3 収益的収入及び支出（第3条）について

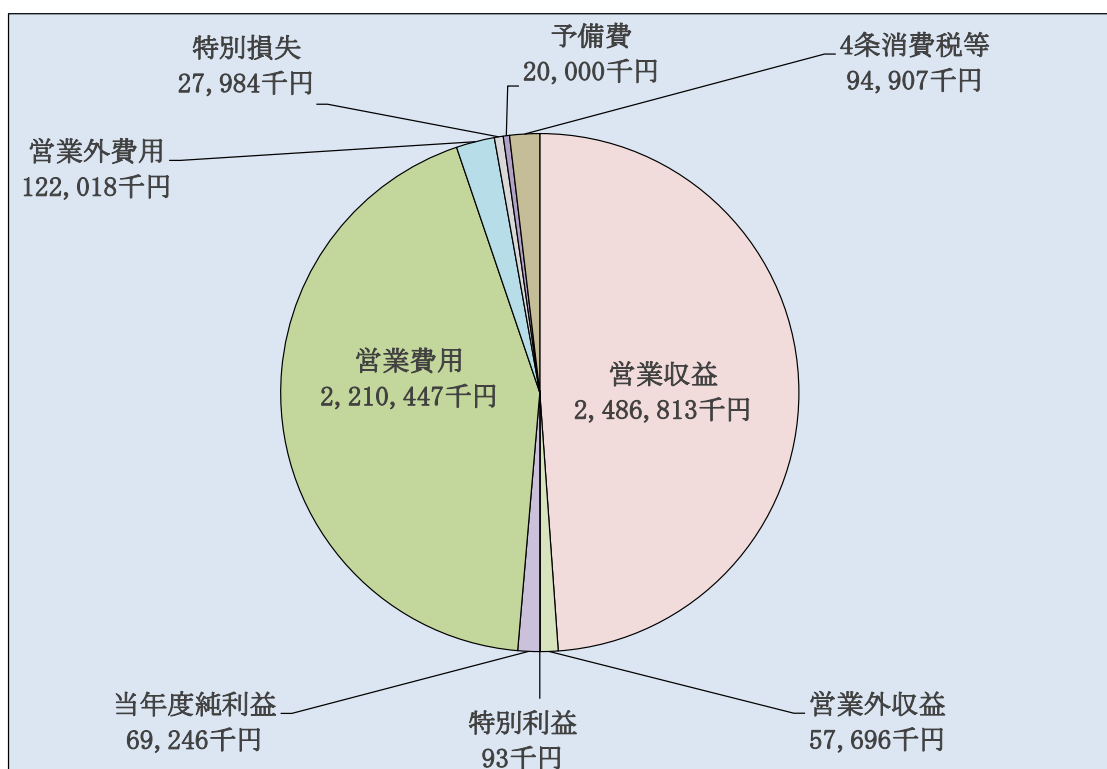
(1) 収益的収入及び支出の内訳について

(単位：千円、%、税込)

区分	令和2年度 当初予算額	令和元年度 決算見込額	令和元年度 当初予算額	対令和元年度当初予算比較			
				令和2年度当初予算		令和元年度決算見込	
				増減額	増減率	増減額	増減率
営業収益	2,486,813	2,467,635	2,460,456	26,357	1.07	7,179	0.29
営業外収益	57,696	58,778	60,968	▲ 3,272	▲ 5.37	▲ 2,190	▲ 3.59
特別利益	93	120	120	▲ 27	▲ 22.50	0	0.00
収入計①	2,544,602	2,526,533	2,521,544	23,058	0.91	4,989	0.20
営業費用	2,210,447	2,072,366	2,183,116	27,331	1.25	▲ 110,750	▲ 5.07
営業外費用	122,018	125,661	114,604	7,414	6.47	11,057	9.65
特別損失	27,984	27,995	27,995	▲ 11	▲ 0.04	0	0.00
予備費	20,000	20,000	20,000	0	0.00	0	0.00
支出計②	2,380,449	2,246,022	2,345,715	34,734	1.48	▲ 99,693	▲ 4.25
4条消費税等③	94,907	91,610	104,533	▲ 9,626	▲ 9.21	▲ 12,923	▲ 12.36
純利益 ①-②-③	69,246	188,901	71,296	▲ 2,050	▲ 2.88	117,605	164.95

※4条消費税等…消費税及び地方消費税資本的収支調整額

【図1】令和2年度収益的収入及び支出について



4 資本的収入及び支出（第4条）について

(1) 資本的収入及び支出の内訳について

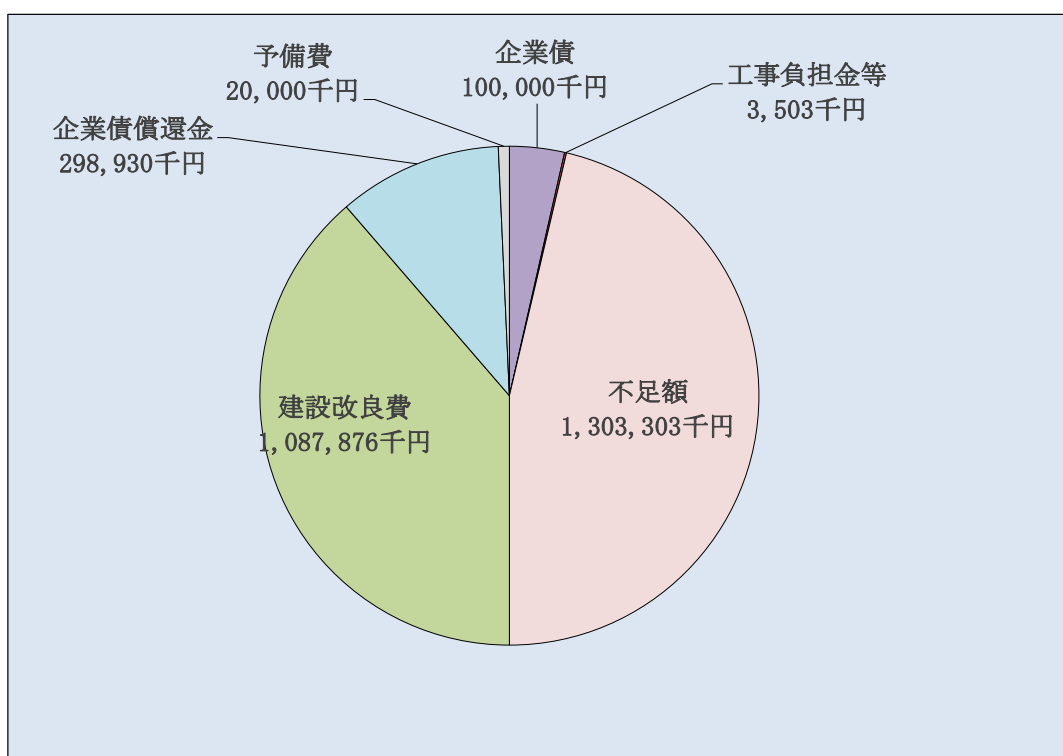
(単位：千円、%、税込)

区分	令和2年度 当初予算額	令和元年度 決算見込額	令和元年度 当初予算額	対令和元年度当初予算比較			
				令和2年度当初予算		令和元年度決算見込	
				増減額	増減率	増減額	増減率
企業債	100,000	100,000	100,000	0	0.00	0	0.00
工事負担金等	3,503	24,783	3,503	0	0.00	21,280	607.48
収入計①	103,503	124,783	103,503	0	0.00	21,280	20.56
建設改良費	1,087,876	869,402	989,585	98,291	9.93	▲ 120,183	▲ 12.14
企業債償還金	298,930	307,726	307,726	▲ 8,796	▲ 2.86	0	0.00
予備費	20,000	20,000	20,000	0	0.00	0	0.00
支出計②	1,406,806	1,197,128	1,317,311	89,495	6.79	▲ 120,183	▲ 9.12
差引不足額 ②-①	1,303,303	1,072,345	1,213,808	89,495	7.37	▲ 141,463	▲ 11.65

(2) 資本的収支における不足額の補てんについて

資本的収支における不足額 1,303,303 千円については、過年度分損益勘定留保資金 942,875 千円、当年度分損益勘定留保資金 112,337 千円、減債積立金 153,184 千円及び当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 94,907 千円で補てんする予定であります。

【図2】令和2年度資本的収入及び支出について



5 参考資料

(1) 年間総配水量及び年間総有収水量等について

(単位：戸、m³、P)

区分	令和2年度 当初予算	令和元年度 決算見込	令和元年度 当初予算	対令和元年度当初予算比較	
				令和2年度当初予算	令和元年度決算見込
				増 減	増 減
給水戸数	63,330	63,359	63,359	▲ 29	0
年間総配水量	14,962,000	15,187,000	15,187,000	▲ 225,000	0
1日平均配水量	40,992	41,495	41,495	▲ 503	0
年間総有収水量	13,163,341	13,354,232	13,354,232	▲ 190,891	0
有収率	87.98	87.93	87.93	0.05	0.00

(2) 収益的収入（款・項・目）について

(単位：千円、税込)

款	項	目	令和2年度 当初予算	令和元年度 決算見込	令和元年度 当初予算	対令和元年度当初予算比較	
						令和2年度当初予算	令和元年度決算見込
						増 減	増 減
1		水道事業収益	2,544,602	2,526,533	2,521,544	23,058	4,989
	1	営業収益	2,486,813	2,467,635	2,460,456	26,357	7,179
		1 給水収益	2,366,965	2,366,085	2,366,085	880	0
		3 その他の営業収益	119,848	101,550	94,371	25,477	7,179
	2	営業外収益	57,696	58,778	60,968	▲ 3,272	▲ 2,190
		1 受取利息及び配当金	2,937	2,462	2,462	475	0
		4 長期前受金戻入	35,620	35,717	35,717	▲ 97	0
		5 雑収益	19,139	20,599	22,789	▲ 3,650	▲ 2,190
	3	特別利益	93	120	120	▲ 27	0
		1 固定資産売却益	1	1	1	0	0
		2 過年度損益修正益	91	118	118	▲ 27	0
		4 その他特別利益	1	1	1	0	0
		合 計	2,544,602	2,526,533	2,521,544	23,058	4,989

(3) 収益的支出(款・項・目)について

(単位:千円、税込)

款	項	目	令和2年度 当初予算	令和元年度 決算見込	令和元年度 当初予算	対令和元年度当初予算比較	
						令和2年度当初予算	令和元年度決算見込
						増 減	増 減
		1 水道事業費	2,380,449	2,246,022	2,345,715	34,734	▲ 99,693
		1 営業費用	2,210,447	2,072,366	2,183,116	27,331	▲ 110,750
		1 原水費	116,802	87,143	110,280	6,522	▲ 23,137
		2 浄水費	358,747	313,345	333,236	25,511	▲ 19,891
		3 配水費	154,803	149,213	149,847	4,956	▲ 634
		4 給水費	306,879	286,804	301,277	5,602	▲ 14,473
		6 業務費	175,056	172,101	174,466	590	▲ 2,365
		7 総係費	296,440	284,885	318,629	▲ 22,189	▲ 33,744
		8 減価償却費	791,069	749,331	760,314	30,755	▲ 10,983
		9 資産減耗費	10,650	29,543	35,066	▲ 24,416	▲ 5,523
		10 その他営業費用	1	1	1	0	0
		2 営業外費用	122,018	125,661	114,604	7,414	11,057
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	68,010	76,735	80,172	▲ 12,162	▲ 3,437
		2 雑支出	10,531	13,407	15,596	▲ 5,065	▲ 2,189
		3 消費税及び地方消費税	43,477	35,519	18,836	24,641	16,683
		3 特別損失	27,984	27,995	27,995	▲ 11	0
		1 固定資産売却損	141	173	173	▲ 32	0
		4 過年度損益修正損	27,842	27,821	27,821	21	0
		5 その他特別損失	1	1	1	0	0
		4 予備費	20,000	20,000	20,000	0	0
		1 予備費	20,000	20,000	20,000	0	0
		合 計	2,380,449	2,246,022	2,345,715	34,734	▲ 99,693

(4) 資本的収入(款・項・目)について

(単位:千円、税込)

款 項	目	令和2年度 当初予算	令和元年度 決算見込	令和元年度 当初予算	対令和元年度当初予算比較	
					令和2年度当初予算	令和元年度決算見込
					増 減	増 減
1	資本的収入	103,503	124,783	103,503	0	21,280
	1 企業債	100,000	100,000	100,000	0	0
	1 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	100,000	100,000	100,000	0	0
	2 国県補助金	1	1	1	0	0
	1 国県補助金	1	1	1	0	0
	3 工事負担金	3,500	24,780	3,500	0	21,280
	1 工事負担金	3,500	24,780	3,500	0	21,280
	4 固定資産売却代金	1	1	1	0	0
	1 固定資産売却代金	1	1	1	0	0
	9 その他資本的収入	1	1	1	0	0
	1 その他資本的収入	1	1	1	0	0
	合 計	103,503	124,783	103,503	0	21,280

(5) 資本的支出(款・項・目)について

(単位:千円、税込)

款 項	目	令和2年度 当初予算	令和元年度 決算見込	令和元年度 当初予算	対令和元年度当初予算比較	
					令和2年度当初予算	令和元年度決算見込
					増 減	増 減
1	資本的支出	1,406,806	1,197,128	1,317,311	89,495	▲ 120,183
	1 建設改良費	1,087,876	869,402	989,585	98,291	▲ 120,183
	1 施設拡張改良費	248,537	360,868	447,253	▲ 198,716	▲ 86,385
	2 営業設備費	55,985	18,670	34,770	21,215	▲ 16,100
	3 配水管整備事業費	365,303	328,504	346,202	19,101	▲ 17,698
	5 朝見浄水場既存施設 更新事業費	418,049	106,360	106,360	311,689	0
	6 基幹施設耐震補強事 業費	2	55,000	55,000	▲ 54,998	0
	3 企業債償還金	298,930	307,726	307,726	▲ 8,796	0
	1 建設改良費等の財源に充 てるための企業債償還金	298,930	307,726	307,726	▲ 8,796	0
	6 予備費	20,000	20,000	20,000	0	0
	1 予備費	20,000	20,000	20,000	0	0
	合 計	1,406,806	1,197,128	1,317,311	89,495	▲ 120,183

(6) 経営分析について

(単位：円、税抜、%)

No	項目	説明	公 式	令和2年度 当初予算	令和元年度 決算見込	令和元年度 当初予算
1	経常収支比率	比率は100%以上で大きいほど良い。	$\frac{\text{営業収益} + \text{営業外収益}}{\text{営業費用} + \text{営業外費用}} \times 100$	105.11	111.12	105.22
2	累積欠損金比率	累積欠損金が発生していないことを示す0%であることが求められる。	$\frac{\text{当年度未処理欠損金}}{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}} \times 100$	0.00	0.00	0.00
3	流動比率	短期債務に対するの支払能力をみる。比率は100%以上とすることが望ましい。	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	217.07	303.63	242.22
4	企業債残高 対給水収益比率	適正な設備投資、料金水準となっているかを示す指標で各団体により数値は異なる。	$\frac{\text{企業債残高}}{\text{給水収益}} \times 100$	155.46	162.75	162.75
5	料金回収率	給水に係る費用が、どの程度、水道料金でまかなわれているかを示す。	$\frac{\text{供給単価}}{\text{給水原価}} \times 100$	99.12	105.78	100.25
6	給水原価	有収水量1m ³ あたり、どれだけの費用がかかっているかを示す。	$\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料及び不用品売却原価} + \text{附帯事業費}) - \text{長期前受金戻入}}{\text{年間総有収水量}} \times 100$	164.92	154.16	162.67
7	施設利用率	施設の利用状況や適正規模を判断する指標であり、一般的には高い数値であるほうが良い。	$\frac{\text{1日平均配水量}}{\text{1日配水能力}} \times 100$	57.69	58.40	55.29
8	有収率	施設の稼動が収益につながっているかを判断する指標であり、100%に近づくほど良い。	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{年間総配水量}} \times 100$	87.98	87.93	87.93
9	有形固定資産減価償却率	有形固定資産の減価償却がどの程度進んでいるかを示す指標で、資産の老朽化度を示している。	$\frac{\text{償却対象資産の減価償却累計額}}{\text{償却対象資産の帳簿原価}} \times 100$	50.67	49.77	49.43
10	管路経年化率	法定耐用年数を超えた管路延長の割合を表す指標で、管路の老朽化度を示している。	$\frac{\text{法定耐用年数を経過した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$	44.75	43.51	43.59
11	管路更新率	当該年度に更新した管路延長の割合を表す指標で、管路の更新状況を把握できる。	$\frac{\text{当該年度に更新した管路延長}}{\text{管路延長}} \times 100$	0.35	0.53	0.53